

第174回教育研究評議会議事要録

日 時 令和元年11月11日（月）14時00分から15時00分まで
場 所 医学部本部棟5階 大会議室
陪 席 千家監事
欠席者 出口副学長

議 題1. 学生の懲戒について

荒瀬理事・副学長から概要について説明があり、その後医学部長から詳細について説明があった。

金山評議員から、試験監督者から不正行為に関する事前説明がされていたか質問があり、内尾評議員から、不正行為に関する事前説明は行われていたとの回答があり、原案どおり議決された。

報告事項

学長から、報告事項については、「会議の効率的な開催について（申し合わせ）」に基づき特に説明が必要な事項について報告する旨の説明があり、以下について報告があった。

報告事項1

「数理・データサイエンス教育について」は、秋重理事・副学長から報告があった。上園評議員から、数理・データサイエンス教育を全学必修化するにあたって、必修となる授業科目については全ての学生にとって有益な教育内容となるように検討いただきたいとの意見があり、秋重理事から、現在開講している授業をモデルとしながら、文系、理系の学生に対応できる授業を3種類程度開講できるようにワーキンググループで検討しているとの回答があった。

報告事項2

「サイバーセキュリティ対策等基本計画について」は藤田理事・副学長から報告があった。

報告事項3

「島根大学支援基金の受入状況について」は藤田理事・副学長から報告があった。

報告事項4

「公的研究費等の不正使用防止に係る不正使用防止教育（e-ラーニング）の受講状況について」は吉田理事から報告があった。

報告事項6

「SDGs 行動指針（案）について」は学長から報告があった。上園評議員から、報告された SDGs 行動指針（案）は島根大学が制定している島根大学環境方針と重複する部分が多いため、これら2つの違いが分かりにくいのではないかと質問があり、学長から、SDGs は環境に関する項目も含めた全17項目からなる国際的な目標であるため、環境方針の理念を SDGs 行動指針に落とし込む形で検討しているとの回答があった。

報告事項7

「大学入試英語成績提供システム」導入見送りについて」は学長から国立大学協会の方針により各国立大学の本事項への対応についての公表は11月29日に一斉に行うこととなった旨の報告があり、続いて荒瀬理事・副学長から公表に向けた本学の対応の検討状況について報告があった。